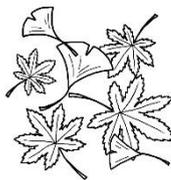


進路だより



平成27年11月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第8号

秋も深まり、朝晩の寒さが堪える季節になりました。全学部、学校祭『岐阜本巣ゆめフェスタ』に向け、協力し合い、全校が一丸となって取り組んでいます。日頃の学習成果を仲間や家族、地域の皆さんに見ていただこうと「笑顔満開！心の花を咲かせよう！」をテーマに頑張ってきました。この取組で得たものを、自分の自信につなげていきたいと思います。

高等部1年 第2回校内作業実習

高等部1年1～5組は10月19日（月）～30日（金）までの10日間、6組は10月19日（月）～23日（金）までの5日間、2度目の校内作業実習に取り組みました。作業内容は第1回と同じくハンガーの組立でしたが、ハンガー工場の機械の故障で、急遽、高級なハンガーを20日（火）だけ組み立てることになりました。前回はハンガーと違い、薄いウレタンを掛けることがとても難しかったので、緊張しながらも丁寧に組み立てに取り組みました。

前回より1週間長い実習であることや始まりに工場のアクシデントが起こったため生徒たちの気力を心配しましたが、「作業が始まる5分前には持ち場で待つ。」

「ウレタンを効率よく貼る工夫。」また、「疲れを残さないために早く寝る。」など、各生徒が作業や働くことを考えながら実習を終えることができました。

自立学級の生徒も自分から手を出してアルミホイルを巻き取ることが増え、作業をする時間が増えました。また、ハンガーの部品を正確に数えることができ気持ちが作業に向いた1週間になりました。ここで身に付けた力を日常生活やインターンシップ、2年生で行う就業体験に生かして欲しいと思います。

高等部2年・3年 第2回就業体験

高等部2・3年生は、6月に続き、本年度2回目の就業体験に挑戦しました。特に3年生については、今回が『就職試験』という気持ちで臨み、来年度から社会に出て働くための大切な実習となりました。

今まで以上に緊張感をもち取り組んでいる様子が伝わってきて、日を重ねる毎にたくましく成長する姿が見られました。また、個々の課題もより明確となりました。

今後は、2・3年生共に、今回課題であったことを意識し、学校生活の中で一つずつクリアしていくことが、自分の進路を決めていく最善策だと考えます。

高等部就業体験報告会

11月9日（月）2・3時間目に、第2回就業体験報告会を行いました。2・3年生は自分の体験先や仕事内容、体験している様子の写真、反省などをスクリーンに映しながら発表しました。二週間やりきることができたという良い表情で堂々と発表する姿が多く見られました。一人一人が頑張ったところや、課題となった点を大勢の前で発表することで、今後につなげていこうという意識がもてると良いです。1年生は先輩の話をしっかり聞き、体験の中で大変だったことや必要な力などについて質問をしました。とても意欲的に質問する姿、大切なことを進んでメモをする姿が見られました。来年の就業体験のイメージをもつことができたと思います。

たくさんの保護者の皆様にもご参加いただき、ありがとうございました。

ご案内

進路支援部では、高等部生徒への進路支援の一環として、下記の講演会を行います。

全校の保護者の皆様や本校以外の参加希望者の方にも参観していただけますので、希望される方は直接会場にお越しください。(スリッパをご持参ください。)

なお、外部からの参加希望者につきましては、本校のホームページに案内、申込書がありますので、事前に申込みをお願いいたします。

1 【先輩の話を聞く会】(講師：本校高等部 知的障がい学級卒業の方)



- ・日 時：平成27年12月11日(金) 午前10時20分～11時40分
- ・会 場：西体育館
- ・内 容：現在、就労継続支援B型を利用(2人)や企業や公的機関にお勤めの本校卒業(2人)卒業生と保護者の方から直接体験談を聞かせていただき、生徒たちが自分たちの卒業後の生活をイメージし、今後の生活にいかしていく手がかりとします。
- ・講 師：瑞穂市社会福祉協議会 福祉作業所 豊住園(就労継続支援B型)
社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会 かみなり村本舗(就労継続支援B型)
岐阜県立岐阜農林高等学校(公的機関)
JAぎふ おんさい広場(企業) にお勤めの本校卒業生4人と保護者の方1人
- ・参加者：高等部1年1組～5組、2年1組～5組、3年1組～4組、自立1組生徒、職員、保護者(希望者)、一般参加者(希望者)

2 【先輩の話を聞く会】(講師：肢体不自由特別支援学校 関特別支援学校卒業の方)



- ・日 時：平成27年12月15日(火) 午前10時20分～11時40分
- ・会 場：高等部3年1組教室(北館3階)
- ・内 容：現在、就職をされ、働いていらっしゃる特別支援学校卒業生の方から、障がいを踏まえた上での進路実現に向けたアドバイスと自立生活、余暇活動等についてのお話を聞き、卒業後の進路選択、進路決定と実際の生活に活かしていく参考にします。
- ・講 師：岐阜中央郵便局、関市役所勤務の方2人
- ・参加者：高等部1年6組、2年6組、3年1組該当生徒、職員、保護者(希望者)、一般参加者(希望者)